

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和 2年度計画)

令和 2年12月15日更新

事務事業名		見守りカメラ(防犯カメラ)設置事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	総務部	課長名	齋藤 和広
	施策	17	防犯対策の推進			所属課	交通防災課	担当者名	石原 光朗
	施策の柱	54	防犯に関する環境整備			所属班	交通防災班	(内線)	1242
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 4	事業連番 11757	根拠法令			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 31年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 31年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 31 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	犯罪の抑止や地域防犯の補完、犯罪捜査の早期解決を目的として「見守りカメラ設置事業」を行う。
【業務の流れ】	市が指定する主要交差点に、見守りカメラ(防犯カメラ)を設置する計画である。設置場所の選定、工事設計、工事契約、竣工検査、工事費の支払い業務
【主な予算費目】	・カメラ設置工事費、電気料及びデータ管理使用料。
【意見や要望】	市議会から安全・安心な環境整備のために防犯カメラ設置要望がある。

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動)(DO)	市内主要交差点に防犯カメラを設置し、犯罪の抑止効果と事件捜査の早期解決に向けた情報提供を行う。【規準に達しなかった理由】工事費の執行残があった為。	2年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)基 →ア:見守りカメラ設置基数 イ:	予算の主な増減の理由 見守りカメラ設置に伴う需用費(電気料)及び設置工事費の増
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	見守りカメラ(防犯カメラ)設置必要箇所	②対象指標(対象の大きさを表す指標)(単位)箇所 →ア:見守りカメラ(防犯カメラ)設置予定箇所数 イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	見守りカメラ(防犯カメラ)を必要な箇所に設置する	③成果指標(意図の達成度を表す指標)(単位)% →ア:見守りカメラ(防犯カメラ)設置割合 イ:
*③成果指標設定の理由と2年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~年度
市内20カ所に設置を計画しており、設置基数を成果指標とした。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	30年度 実績(決算)	31年度 実績(決算)	31年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	3年度 予定	4年度 見込	5年度 見込
①活動指標	ア基			0	1	1	5	4	5	5
	イ									
②対象指標	ア箇所			0	1	1	5	4	5	5
	イ									
③成果指標	ア%			0	100	100	0	0	0	0
	イ									
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円		1,900	440	2,695	2,652	2,652	2,652
	(A)事業費計	千円		0	1,900	440	2,695	2,652	2,652	2,652
	(A)のうち指定経費	千円		0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円		0	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人		3	1	3	3	3	3
	延べ業務時間	時間		350	50	220	220	220	220	
	(B)人件費計	千円		1,379	199	871	876	876	876	
	トータルコスト(A)+(B)	千円		1,379	2,099	1,311	3,571	3,528	3,528	

事務事業名	見守りカメラ（防犯カメラ）設置事業	所属部	総務部	所属課	交通防災課
-------	-------------------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価の部（CHECK）

\*原則は31年度の事後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 合志中学校東側の交差点に防犯カメラ（見守りカメラ）1基を設置した。
	②2年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 市内の主要交差点5カ所（5基）に設置を予定している。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 計画では市内に20基を設置する計画であり、今後、基数を増やすことにより向上の余地がある。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業はない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 警察署が管理する信号柱（又は九州電力、NTTの電柱）に共架できれば専用柱を設置する必要がなくなる。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市民の安全・安心を確保するために設置された防犯カメラ（見守りカメラ）であり、公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 防犯設備の設置、管理は行政の責務であり妥当である。

## 3 評価結果の総括（CHECK）

今後においても事業完了に向けて防犯カメラ（見守りカメラ）の設置を行っていく。

## 4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

<p>(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（有効性改善）  <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（公平性改善）  <input checked="" type="checkbox"/>現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要）</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策</p>																						